

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		南信濃学習交流センター維持管理事業			課名	公民館	事業No.	278
					会計	一般会計		
					事業区分	経常	実施区分	継続
					開始	H13	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画							
	分野別計画			飯田市教育振興基本計画				
法令・例規等				飯田市南信濃学習交流センター条例				
				建築基準法、消防法等の施設保全上の関係法令				
事業目的		対象	施設設備及びその利用者					
		意図	施設の適正な維持管理により、安全安心で快適な学習環境を提供する					

2 事業内容

3年度 取組	取組内容			経費の内容				事業費(千円)			
	地域の生涯学習活動の拠点として、放課後の子どもの居場所としての役割を果たしています。安全に使用していただくために、消防設備等の法定点検等を行いました。老朽化に伴う修繕に対応しました。			光熱水費				714			
				当直業務委託料等				294			
				会計年度任用職員				1,241			
	その他の経費						327				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	南信濃学習交流センター利用者回数	回	200	186							
	南信濃学習交流センター利用者数	人	5,500	4,323							
3年度 決算 (千円)	予算額	2,973	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	2,576	(そ) 使用料								
	財源の 状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	5								
一般財源	2,571										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	4	10	3	1,484	1,335	南信濃学習交流センター管理・運営費
2	1	10	5	4	1	3	1,489	1,241	会計年度任用職員人件費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		コロナ禍により社会教育関係団体の利用回数の減少により、利用者数が減少していますが、子どもの居場所としての機能も併せ持っており、地域住民にとって大事な施設となっています。							
上記の課題解決のための有効策		子どもの居場所としての機能を継続しながら、地域づくり団体や社会教育関係団体の活動支援を行い、公民館事業中心に有効活用し、施設の利用促進につなげます。オンライン講座など、公衆無線LANを活用した公民館事業に取り組みます。							
次年度に向けての取り組み		子どもの見守り事業を平日へ拡充して行います。コロナ禍においても当施設で活動を継続して頂けるように引き続き適切な管理運営を行います。							